

<あかりとはかり>

マルコ4：21～25



21節…あかりをともしたランプの使い方

22節…隠されたことが現れること

24節…自分が量る計りで量り返されること

25節…持っている人は更に与えられる

持たない人は持っているものまで取り上げられる

1、「あかり」が持つ2つの側面

①人々に見られる

イエス様が語られたたとえ話の中に隠された真理は、時が来ると明るみに出される。神の国の奥義。これが隠されたまま置かれることはない。

わたしは助け主をあなたがたのところに遣わします。その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。 ヨハネ16：7、8

②人々を照らす

イエスキリストを信じて生きるクリスチャンは、暗闇のような世の中を照らすあかり。いのちの光であるイエスキリストを信じて、みことばに生きる人、クリスチャン達が暗闇に覆われているこの世を照らす光となる。

あなたがたは、世界の光です。山の上にある町はかくれることができません。 マタイ 5:14
光は暗闇の中に置かれるからこそ、光としての役目を発揮する！

- ◆信仰生活と社会生活は別ものだとして、スイッチを切り替えて世の中に同調してしまうのであれば、それは光を隠すことと同じ。周りを照らすことはできない。
- ◆以前は自分も暗闇の中にあった。けれど「光」で照らしてくれた「誰か」がいた。イエス様によって救われた自分が、今度はその光となる。

あなたのみことばは、私の足のともび、私の道の光です。 詩篇 119 : 105

- ◆イエス様は、どうしたら世のひかりになれるのかを語られたのではなく「あなたがたは、世の光です」と宣言された。

2、人を量るその量りで、自分も量り返される

神学者・ウィリアムパークレー

自分が疑い深く不信なら、同じように他の人々も自分に対してそうだろう。他の人から愛されたいと望むならば、自分がまず愛さなければならない。友達を持ちたいと思うなら、自分が親しさを示さなければならない。イエス様は人々を信頼していた。だから人々はイエスを信じた。

人の罪に干渉しない。自分の罪をまず観察し、真理を求める生き方をするように。

律法を定め、さばきを行う方は、ただひとりであり、その方は救うことも滅ぼすこともできます。

隣人をさばくあなたは、いったい何者ですか。 ヤコブ 4 : 12

私たちは神から計り知れない恵みをいただいた。

恵みの最大の現れは、返済しようもない「罪の負債」の肩代わり。

それが、御子イエスキリストの十字架の犠牲。

3、持っている人はさらに与えられ、持たない人は持っているものも取り上げられる

信仰をもって大胆に生きる人は、更に大きな信仰を持つようになる。

しかし、信仰がいのちで、みことばの御業に預かれない人は、更に貧弱になっていく。